

9 都市基盤・まちづくり		
	タイトル	意見等
1	将来の徳島の公共交通について	徳島県で環状道路と高速道が順調に整備されていると思いますが、開通すると南北をつなぐ幹線道路の国道11号・国道55号の交通量が減少するかと思います。その際、国道11号・55号の上下1車線ずつを中央分離帯として用地確保し将来の公共交通機関用に確保するのは難しいでしょうか？ 東工業高校跡地へ予定のスタジアム？へのアクセスに運用するのも良いかと思います。 海外を見ているとマレーシアにも導入されたARTという交通システムが非常に良いように感じました。中国CRRC社製ですが鉄路や架線などは整備する必要はなく路面上の白線マーカを画像認識して走行し走行エネルギーについても終着駅や停車駅などのバッテリーへの充電で賄えるようで導入コストが非常に抑えられます。橋梁などもそのまま新設せずに運用できます。 内閣府の公式サイトにも資料が掲載されていました。 徳島県は公共交通が貧弱だからこそ、こういった新たな公共交通システムを導入するチャンスかと思っています。
2	東新町に超高層マンションの建築を	東新町商店街は、顧客が徳島駅前やショッピングモールに移り、ほとんど人通りがありません。特に東新町2丁目商店街は20年以上真っ暗で長年全く再開発の動きもありません。 近隣の富田町や紺屋町、秋田町などは飲食街で、観光客もそのギャップにやや戸惑っているようです。 そこで、東新町に20階以上の超高層マンション（タワーマンション）を建築し、1F部分は店舗とし賑わいを取り戻してはどうでしょうか。 新町地区で最も高いビルはランドマーク的な存在になり、阿波踊りなどの行事・イベントも更に盛り上がるでしょう。 新町橋通りからは阿波踊り会館、眉山ロープウェイ～眉山山頂の眺めも良く、居住者も増えるのではないのでしょうか。
3	「河川の増水等」について	先日、実家へ帰省致しました。其の時、河川の増水等について話題になりました。昨今、様々な理由に因り、水路の氾濫のニュースが増えています。実家の付近では曲がりくねったり、岩石が沢山有る川が流れています。 （大）雨が降ると川水が溢れるのではないかと心配になります。親は高齢で足の具合が良くない為、迅速な避難に無理が有ります。災害が起きてしまった後の対応は重要ですが、近時、災害が起きる前の予防が大切である様に思って来ました。 又、川水が急に増える事は、此れ迄の自然に対する人間の行為に因る人災的な面が有るかも知れません。しかし、人災性を責めても急な解決にはなりません。河川の増水に対しては「川の深さを増す」、「川の中を広げる」事を早急に行う必要が有ります。雨水がアスファルト等に因り地面にしみこまない様なら、海に流したり、何処かに貯めるしか有りません。先ずは、川の深さを増したり、川の中を広げなければならないのではないのでしょうか。川に有る岩類をこわして、川水の流れを円滑にして、そこらじゅうが水びたしにならない様にして欲しいです。

9 都市基盤・まちづくり		
	タイトル	意見等
4	四国の右下 想いを 継ぐみち	○ 後藤田正純徳島県知事は国の「高速自動車国道法」の法律及び国の「国土開発幹線自動車道建設法」の法律を理解し 全身全霊で用地買収交渉に一意専念して、早期の徳島南部自動車道(徳島津田IC～阿南IC間)の全線開通と早期の阿南安芸自動車道(桑野道路・阿波福井道路・海部道路・海部野根道路)の全線開通をしなければならない。 ※ 企業立地の推進, 物流流通の活性化, 第一次産業の産業振興, 観光振興など